



明日から35日間の夏休み

始業式で、「初心忘るべからず」と話した1学期。今真っ黒に日焼けしている顔がしめすように、児童はしっかりと成長しました。長い休みとはなりますが、以下のことを終業式で話しました。

- ・ 生活リズムを崩さない

お家の方々は働いていらっしゃるのだから、そのリズムを壊さないように、2学期全員そろそろ日が1日でも多くなるように、生活面では、「早寝・早起き・朝ごはん」を大事にするようにと話されました。

- ・ 手伝いをする

朝の涼しい内に宿題に取り組み、10時までは遊びに出ないように、とありました。寮では、洗濯ものたたみやお風呂掃除は当たり前のように子供たちがやっています。

子どもが手伝えることを課していただければと思います。

また、普段以上に子ども達と一緒にいる時間が増えられますので、いろいろなことを聞いてあげていただきたいと願います。家族でも言わなければ気付かないこともあるかも知れませんので。

その他、生活のお話では、

- ・ 火・水・事故・人に気をつける

とありました。

楽しい夏休みとなるように、花火等は子どもだけでしない、釣りや水遊びは大人の人と一緒に、歩いたり自転車に乗ったりするときにはルールを守る、知らない人についていけない、といったことを指導しました。

1学期、よく頑張ったことですし、たまにごろごろする分は、構わないかも知れませんが、それは特別であって、夏休みだからこそ、1日1日を大事に過ごしてほしいと願います。

次に会うのは、7月26日(水)午後近代図書館でのワークショップですが、子どもも、ご家族も健康で過ごされ、夏休み明けに元気で会えますように。

